

平成30年5月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成30年5月25日（金）午後3時00分～午後4時35分

場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 5 月定例会

平成 3 0 年 5 月 2 5 日(金)

午後 3 時～ 談話室

1 開会

会議録署名人 清水委員 麻生委員

2 4 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 委員長及び教育長の重要事項報告

4 議事

議案第 1 6 号 平成 3 0 年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択奥越地区協議会の設置及び協議結果に関する決議について

議案第 1 7 号 大野市図書館協議会委員の選任について

議案第 1 8 号 大野市青少年問題協議会委員の選任について

議案第 1 9 号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について

議案第 2 0 号 大野市スポーツ推進審議会委員の選任について

議案第 2 1 号 専決処分の承認を求めることについて

議案第 2 2 号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について

5 付議事項

1) 6 月の行事予定について

- ・ 6 月定例教育委員会 6 月 2 6 日(火) 午後 3 時から 庁舎 2 F 談話室

6 その他

1) 5 月の業務報告について

7 閉会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	關 園 子
	委 員	麻 生 博 之
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	山 田 靖 子
	教育総務課長	横 田 晃 弘
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	生涯学習課文化振興室長	中 村 りえ子
	生涯学習課スポーツ振興室長	多 田 直 人
（書 記）	教育総務課企画主査	竹 田 雄 次

<傍聴者>

2名

【開会・点呼】

【委員長】定刻となりましたので、ただ今から5月定例教育委員会を始めさせていただきます。本日は2名の方の傍聴を許可しましたので、よろしくお願ひします。

——<大野市教育理念の唱和>——

【委員長】行く春が惜まれる今日この頃ですが、皆さん方にはお元氣でご出席いただき誠にご苦勞さまでございます。

また、3年ぶりに始まった公民館の計画訪問もまだ半ばですが、今後のご参加方よろしくお願ひします。

阪谷、富田、五箇、和泉の4館の訪問を終えて、お礼を込めて感想を3点申し上げます。1つは誠に多忙の中、たくさんの資料を用意していただき、丁寧な説明と温かい対応に厚くお礼申し上げます。2つ目は地域の課題をしっかりと捉えて、地域に応じた運営に心しながら頑張っている姿に頭が下がりました。3つ目は地域の高齡化とともに、後継不足の悩みや行政待ちの姿勢はこれまでと同様のようなのですが、ようやくそこから抜け出そうとする明るい兆しが見えてきているとの話に嬉しくなりました。

公民館の計画訪問は隔年となりましたが、若い館長さんや職員に接して、話を聞いたり施設を見たりすることは、教育委員の大切な任務の一つと改めて思い直しているところです。

【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は、清水委員と麻生委員のお2人にお願ひします。

【4月定例教育委員会の会議録の承認について】

【委員長】それでは、4月定例教育委員会の会議録の承認についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課企画主査説明>——

【委員長】4月の定例教育委員会について質問、修正等ありましたらお願いします。

——<「ありません」の声あり>——

【委員長】無いということですので、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】4月定例教育委員会の会議録については、事務局の提案どおり承認します。

【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続いて、3番になります。委員長及び教育長の重要事項報告となっておりますが、私の方からは特にありません。教育長からありましたらお願いいたします。

【教育長】私からは、先般、岩手県一関市で開催されました全国都市教育長研究協議会に参加させていただきましたので、文部科学省の初等中等教育企画課長の講話の中から、2点感想をお話しさせていただきたいと思います。

1つは、平成32年から小学校で全面実施されますプログラミング教育についてでございます。昨日、NHKで、そして今朝は福井新聞で勝山でのプログラミング教育についての様子が報道されていましたが、大野でもいくつかの学校で既に取り組んでいるところでございます。

プログラミング教育とは、プログラミング教育を1つの教科や領域として取り上げるのではなく、算数や理科、音楽、総合的な学習等の各教科や領域において、コンピュータを使ってプログラミングすることで、課題解決や創作することの喜びを味わわせながら、プログラミング的思考力、すなわち、論理的思考力を育てることを目的とするものであります。この力は、これからの変化の激しい社会を生きて行く子ども達にとって、極めて大切な学習になると感じました。

もう1点は、不登校支援についてでございます。平成28年度における全国の不登校者数は、小学校が30,448人、発生率は0.47%でございます。中学校が103,235人で、発生率は3.033%で、ここ数年、若干増加傾向にございます。本市の28年度の不登校者数は小学校が5人で、発生率は0.32%、中学校が26人で、発生率が2.97%であり、年によって多少の変動はあるのですが、国の平均よりは低く、横ばい状況で進んでいるところでございます。

不登校対策の国の施策について聞いてまいりましたが、本県や本市の取り組みの方がより充実しているな、そんな風を感じました。本県では年3回、「学校が楽しいですか」「授業がよくわかりますか」「将来の夢や希望を持っていますか」等のアンケートをとり、その結果を分析してしっかりと学校経営に活かし

ているところでございます。また、本市では結の故郷教育相談員の配置、教育相談のための臨床心理士の配置、24時間対応のメール相談の受付等不登校の未然防止のために鋭意努力しているところでございます。

今後とも、子どもや保護者の心に寄り添った多様で適切な不登校対策を推進していかなければならないと感じました。いろいろな教育実践も聞いてまいりましたので、今後の教育行政にしっかりと反映していきたいと考えております。

以上、報告とさせていただきます。

【議事】

【委員長】 それでは議事に入ります。本日は議案が22号まででございます。17号から22号までは人事案件でありますのでご理解いただきたいと思っております。それでは、議案第16号 平成30年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択奥越地区協議会の設置及び協議結果に関する決議について、事務局の説明をお願いします。

――<学校教育審議監説明>――

【委員長】 ただ今、審議監から詳細な説明をいただきました。何か質問等ございませんか。

【麻生委員】 協議結果を尊重するということですが、これは慣例というか毎回ですか。

【学校教育審議監】 教科用図書の無償措置に関する法律は改正になっております。これまでは地区協議会を設置して選んでも複数の自治体が集まって協議している中で、その決議の報告を受けても場合によってはある市、町、村で決議とは違う教科書を採択することがあり、一致を見ないことがありました。直近の例では沖縄県の石垣市を中心とした地区協議会で決定した教科書とは違うものがある村が採択したことによって無償措置ができるかどうかということがありましたので、滅多にないことではございますけれども、一部そういう事例もございました。そういうこともあって、市、町の教育委員会の段階で地区協議会の決定を尊重してほしいという確認をとらせていただくといいですか、そういう仕組みになっていることを教育委員さん方にもお分かりいただいております。大事だと思ひ、採択に当たってはこのように毎回お願いをしております。

【委員長】 他にご質問等はございませんか。それでは、議案第16号 平成30年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択奥越地区協議会の設置及び協議結果に関する決議について事務局の提案どおり決議してよろしいですか。

――<異議なし>――

【委員長】 それでは、議案第16号については、事務局の提案どおり決議するこ

ととします。

続きますして、議案第17号 大野市図書館協議会委員の選任について、議案第18号 大野市青少年問題協議会委員の選任について、議案第19号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について、議案第20号 大野市スポーツ推進審議会委員の選任について、議案第21号 専決処分の承認を求めることについて、議案第22号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任については、すべて人事案件でございますので、傍聴者の方の退出を願ってから審議したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

【付議事項】

【委員長】続いて、5番 付議事項に入ります。6月の主な行事予定について、各課室の説明をお願いします。

――<各課室長説明>――

【委員長】ただ今、事務局から説明がありました。何か質問ございませんか。

【關委員】教育総務課の行事予定ですが、12日と19日が上庄中学校の要請訪問となっているのですが、どちらかが小学校ですが。

【教育総務課長】どちらかが誤りです。手元に資料がございませんので後ほど訂正します。

【關委員】生涯学習課に関係することですが、今、公民館を訪問させていただいている中で、先ほど委員長もおっしゃったように色々な課題を持ちながら取り組んでいるということが分かったのですが、図書館もブックスタートや読み聞かせ教室等色々なことをされており、他市町の図書館に行っても中身だったら大野市は負けないなと思っておりますので、教育委員の皆さんに図書館がどんなことをしているのか見ていただけるといいと思っております。

【生涯学習課長】見学していただくことはいいと思いますが、今日の議案にもあるのですが、法律とか条例に基づいて図書館協議会委員というのがありまして、その中で図書館のことを議論する場がありますので、それはそれとして、教育委員さんは教育全般ということで見ていただくのはやぶさかではないので検討させていただきます。

【事務局長】市役所から近いので教育委員会の後に少し見学することもできますので、前向きに検討させていただきます。

【委員長】教育総務課から、来月の定例教育委員会は26日午後3時から、そして旧橋本家の修復現場見学は午後1時30分からという提案ですがよろしいですか。

――<異議なし>――

【委員長】では、来月の定例教育委員会は26日午後3時から、旧橋本家の修復現場見学は午後1時30分出発とします。

【その他】

【委員長】それでは、5月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。
——<各課室長説明>——

【委員長】5月の業務報告について説明をされました。何か質問はありませんか。

【清水委員】結の故郷奨学金はどれくらいの数が出ていますか。

【教育総務課長】平成30年度については申請が56件ございまして、うち54件を承認しました。

【事務局長】1年目は多かったのですが、2年目に少し件数が減り、奥越明成高校や大野高校に直接出向いて奨学金の説明をしたり、高校を卒業する方にダイレクトメールでお知らせしたり、保護者の方に通知を配ったりということでPRし、今年は例年になく多くなっています。

【教育長】2名外れた理由を簡単に説明してください。

【教育総務課長】お1人は所得要件に引っかかりました。納税額が304,200円を超えていたため対象外となりました。もうお1人は専修学校ということで、高等学校卒業程度の学力で入れる専修学校の専門課程は対象としているのですが、その方は高等課程に進学しておりまして、高等課程というのは中学校卒業程度の学力で入れる課程ということで、条例上認めておりませんでしたので、事情を説明して対象外とさせていただきました。

【清水委員】生涯学習課のブックスタートというのはどういうものですか。

【文化振興室長】図書館の事業で、生後6カ月以降だったと思うのですが、そういう赤ちゃんをお持ちのお母さんに対して読み聞かせが有効ですよという話をし、実際に読み聞かせもして、絵本選びのお手伝いというようなこともやっております。1回きりの案内では都合が悪くて来られなかったりすることもあるので、2歳くらいになるまで3回くらいはご案内しています。

【關委員】初めて読む本とって、少し小さめの本なんですけど、嚙んだりしてもすぐ破れない少し厚めの本で、選んだものを2冊いただけます。

【委員長】6回も開催するのですか。

【關委員】それぐらい何日も用意しておく、この日なら行けるということで参加しやすくなりますので、なるべくたくさんの方に来ていただけるように配慮されているのだと思います。

【委員長】何人ぐらい参加していますか。

【生涯学習課長】昨年の実績で5月と10月に15回、参加者は144人となっ

ています。

【關委員】名水マラソンの参加者は何人くらいになったのでしょうか。

【スポーツ振興室長】今回の参加者数は4, 520人となっております。エントリー数だけを比較しますと昨年よりも減っております。要因の1つとして3年生を親子の部としていましたが、今回は子どもだけということにしましたので親の分が減っています。

【關委員】泊るところがないくらいだという話も聞いたりしましたので、今日もあちこちで名水マラソンがあるなという気持ちが伝わってきてわくわくしてくるなと思いながら寄せてもらいました。

【教育長】南専寺の修理は例えば大雪が原因でとか、何をどのような修繕をするのか教えてもらえますか。

【文化振興室長】経年劣化ということで、門が少し傾いています。お寺さんと地区の方がそろそろ修理をしなければいけないかなということで話があり、今年やるということではないのですが、檀家さんたちと相談しながら計画を始めようということでお話をお聞きしました。

【教育長】雪害だと補助が出るので吟味すると思います。

【文化振興室長】雪害ではありませんかとお聞きしましたが、そうではないと回答されました。

【事務局長】COCONOアートプレイスの入館者数の報告をさせていただきます。

【生涯学習課長】4月、5月の累計で言いますと、5月20日までの累計ですが、来館者数が5, 178人、ギャラリーまで足を踏み入れた観覧者数が1, 386人となっております。平均すると1日当たりの来館者数が5月だけですと138人、観覧者数が34人となっております。

【事務局長】なかなか目標通りに入っていないんですが、名水マラソン等で訪れて泊られる方には、明日の閉館時間を午後4時から午後6時まで2時間延ばして、受付のところでチラシを配ろうかと思っています。

【關委員】行事があるときは開館時間を延ばすといいかもしれませんね。

【教育長】城まつり等色々な祭りがありますよね、その時には時間を延長するもいいと思います。

【清水委員】日吉神社の祭りのときも延長するとよかったですね。結構人が歩いていましたが、閉まっていたのでちょっともったいないと思いました。

【事務局長】色々工夫しながらやらさせていただきます。またご意見等いただけるとありがたいです。

【委員長】その他ご意見ございませんか。

【学校教育審議監】私から2つお知らせをさせていただきます。1つは委員さんの脇に置いてある大きな紙袋ですが、各学校、幼稚園から今年度の教育計画が出て

まいりましたので、お時間があるときにお読みいただくとありがたいと思います。今年度は学校訪問がございませんのでよろしくお願いいたします。もう1つは、例年行っております校長会主催の「教育委員さんと語る会」を実施したいということです。日時は7月10日（火）午後2時半から4時半ごろまで。今年のテーマは学校教育における働き方改革にしたいということです。校長会としては、教育委員さん方にお1人5分程度のお話をしていただくとありがたいとのことです。どうしてもご都合が悪いという方は後ほど私までお知らせください。

【文化振興室長】7月22日に文化会館で「昭和のうたコンサート」を開催しますので、よろしくお願いいたします。

【事務局長】学校再編の取り組みについての5月の報告でございます。阪谷保育園の保護者会から依頼があり、説明に行つてまいりましたので、その内容を教育総務課長から報告させていただきます。

【教育総務課長】阪谷地区では学校再編推進協議会が立ち上がっており、もう少し学校再編について理解を深めたいということで依頼をいただきました。質疑の内容を簡単に申し上げますと、再編後のご心配といった質問が多く、例えば、部活との兼ね合いをどうするのか、大雪、大雨、台風のときは臨機応変にスクールバスを運行してもらえるのかといったことを聞かれたり、小さい学校から適正規模の学校に移るとなると、子どもが適応できるのかといった心配が出されておりました。これらのことについてお答えさせていただきました。

【事務局長】今月28日の定例記者会見で、教育委員会から3点説明しますのでお知らせします。1つ目は旧橋本家住宅の茅の葺き替え作業について説明いたします。2つ目は大野へ帰ろう事業の中のポスター展の募集です。去年も実施しましたが高校生が地元の商店のポスターを作成するというので、その募集について説明したいと思っております。3つ目は上庄小学校において（株）リクシルという会社がオリンピックに向けてスポーツ義足体験を実施するというもので、県内では福井市の日之出小学校と上庄小学校の2校が選ばれました。6月27日に元走り高跳びの日本記録を持った鈴木徹選手に参加していただき、義足の体験や講演会をしていただいたりする予定です。

【委員長】それでは、議案第17号から議事に戻ります。人事案件でございますので、傍聴人は退席をお願いします。

――＜傍聴者退席＞――

【議事】

【委員長】それでは、議案第17号 大野市図書館協議会委員の選任について、

事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明をいただきました。何か質問等ございませんか。

【清水委員】全員新しい方ですか？

【生涯学習課長】坂本美智世さん、島田健一さんが再任でございます。他の方は新任でございます。

【清水委員】菜の花読書会というのは、図書館の中にある組織ですか。

【關委員】図書館にいらっしゃっている方の中で、多分、図書館の方がお1人くらいは入っていらっしゃって、そして利用されている方が何人かで本を読み合うようなグループとお聞きしたことがあります。

【文化振興室長】同じ本を読んで感想を言い合う読書グループです。図書館職員は関わっておらず、独自に活動している自主グループです。

【委員長】読書会とは関係あるのですか。

【文化振興室長】奥越合同読書会というのがあり、大野、勝山の読書グループが集まります。

【委員長】それでは、議案第17号 大野市図書館協議会委員の選任については事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】それでは、議案第17号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】次の議案に移りたいと思います。議案第18号 大野市青少年問題協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明をいただきました。ご質問があればお願いします。

【委員長】ご質問等ございませんか。それでは、議案第18号 大野市青少年問題協議会委員の選任については事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】それでは、議案第18号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】続きまして、議案第19号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明をいただきました。ご質問があればお願いします。

【委員長】ご質問等ございませんか。それでは、議案第19号 大野市生涯学習

推進会議委員の選任については事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 それでは、議案第19号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】 続きまして、議案第20号 大野市スポーツ推進審議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<スポーツ振興室長>——

【委員長】 ただ今、事務局から説明をいただきました。ご質問があればお願いします。

【關委員】 この委員さんは具体的にはどんなことを話し合うのでしょうか？

【スポーツ振興室長】 スポーツ関係についてはすべて対象で、施設の整備、運営、指導者の資質向上、スポーツ関連の補助などについてご審議いただきます。

【清水委員】 要請があった時に開くのですか。1年に何回と決まっているのですか。

【スポーツ振興室長】 何回という規定はございませんが、少なくとも年1回は開催し、現在のスポーツの現状や実績などを報告させていただきます。

【委員長】 それでは、議案第20号 大野市スポーツ推進審議会委員の選任については事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 それでは、議案第20号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】 続きまして、議案第21号 専決処分の承認を求めることについて、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】 ただ今、事務局から説明をいただきました。ご質問があればお願いします。

【委員長】 議案第21号 専決処分の承認を求めることについては事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 それでは、議案第21号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】 続きまして、議案第22号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【委員長】 ただ今、事務局から説明をいただきました。ご質問があればお願いします。

【麻生委員】 会議は必要に応じて招集するのですか。

【教育総務課長】 1回目を6月に開催する予定です。6月は、いじめ問題に対する1年間の取り組みについて説明させていただき、2月か3月に1年間の結果報告をさせていただきます。その他、何かあればその都度開催することとしており、最低でも年2回は開催することとしております。

【委員長】 委員は何名とおっしゃいましたか。

【教育総務課長】 条例では12人以内としており、実際の委員は11名でございます。11名のうち3名が今回お願いする方たちです。

【委員長】 それでは、議案第22号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任については事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 それでは、議案第22号については、事務局の提案どおり承認することとします。

【委員長】 本日の定例会はこれにて終了いたします。大変お疲れさまでした。

午後4時35分終了

平成30年6月26日

(清水委員)

(麻生委員)